

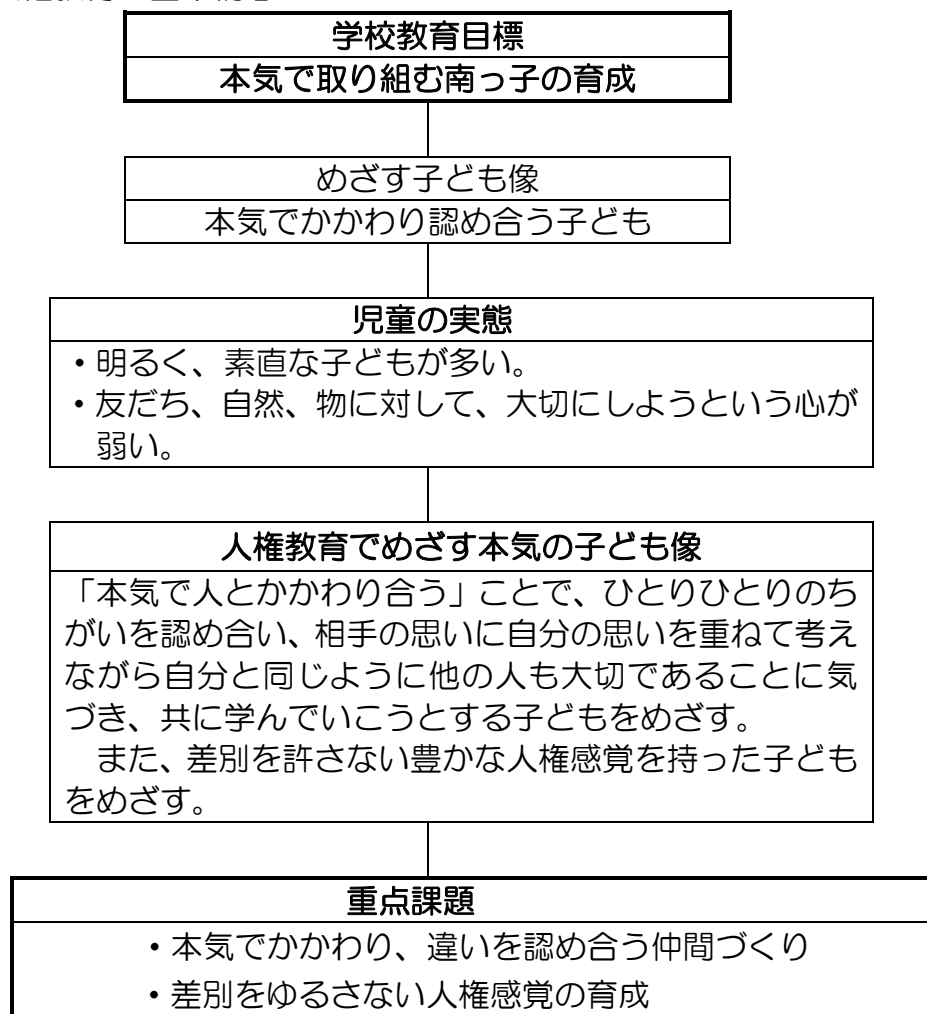
平成29年度

# 「人権の花」運動実践報告



別府市立 南小学校

## 1. 人権教育の基本構想



## 2. 「人権の花」運動の目的

子どもたちが、華を栽培する活動を通して、なかよし班(異学年の縦割り班)活動で協力する心地よさに気づき、命ある花にも思いやりの心を持ちながら、互いの人権を尊重することができる。

## 3. 「人権の花」運動でめざす子ども

自分の大切さと共に、他の人の大切さを認める人権感覚の基礎を身に付けて、自分や他者の人権を尊重する行動ができるようになる。

## 4. 活動のスローガン

本気で育てよう！ 「人権の花」  
一人ひとりが笑顔の花も咲かせる南っ子

## 5. 年間活動計画

### (1) 主な活動内容

- なかよし班ごとにプランターに苗を植え、心をこめて育てる。
- 花の成長を観察し、絵や作文、写真等で記録していく。
- 育てた花の種にメッセージをつけ、風船に付けて飛ばす。

### (2) 活動する学年

全校（幼稚園も一緒に）

### (3) 活動計画

月	活 動 内 容
4	「人権の花」運動打ち合わせ
5	「人権の花」運動実施計画およびスローガンづくり
6	・「人権の花」運動指定書交付式 6月9日 8:40~9:30 ・第1回苗植え（ポーチュラカ、マリーゴールド） 6月13日8:50~9:20 ・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等） ・人権授業~6年生
7	・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等）
8	・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等）
9	・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等）
10	・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等） ・種の収穫 ・人権授業~中、低学年（講師：人権擁護委員さん）
11	・第2回苗植え（ピオラ、チューリップ） ・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等）
12	・「人権の花」終了式（感謝状贈呈式、風船飛ばし） ・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等）
1	・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等）
2	・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等）
3	・栽培（水やり等）、観察や記録（作文、絵、写真等） ・卒業式会場に飾る

## 6. 活動の様子

### (1) 6月9日 「人権の花」運動指定書交付式

この日を迎えるために、人権平和委員会を中心に人権について考え、スローガンについて話し合いました。

#### 指定書の交付

「植物を育てるには、水をやりたり草を取ったり大切に育てるやさしい気持ちが必要です。みんなで協力してきれいな花を咲かせ笑顔あふれる南小にしてください。」



人権擁護委員さんが、『花さき山』のお話を紹介してくださいました。やさしいことをすると美しい花がひとつ咲くというすてきなお話です。



昨年度この運動に取り組んだ、大分市立舞鶴小学校から、素敵なメッセージボードをいただきました。スローガンを掲示して大切にに使わせていただきました。

人権平和委員会 赤嶺委員長  
「幼稚園から6年生までの縦割りのなかよし班で協力して大切に育てます。命を大切に笑顔いっぱい  
の南小になるようにしたいです。」



(2)

## 6月13日 「人権の花」 第1回 苗植え

暑い夏の日差しを浴びて咲く「マリーゴールド」と「ポチュラカ」を選びました。幼稚園から6年生までのなかよし班で植えました。



人権擁護委員さんも一緒にお手伝いしてくれました。

「きれいな花が咲いたら、地域の方々もきっと喜んで下さるだろうな・・・」

今年から、縦割りのなかよし班で、毎日のそうじにも取り組むようになりました。みんなの力を合わせて人権の花も大切に育てていきました。



一つの班が二つのプランターを育てました。水は、学年で一週間交代にやりました。

初めは、こんな様子でしたが・・・

夏休み前には、こんなに咲き誇りました！

夏休み期間も、6年生の有志が水やりにはげんでくれました。



そのおかげで……。9月。きれいに咲いた夏の花も終わりの時を迎えましたが、花は、たくさんの種も実らせてくれました。命の強さとつながりを感じました。



人権平和委員会から  
お花のプレゼント！！  
カップに差して、みんなの教室や  
校長室にプレゼントしました。夏  
の花は、これでおしまいです。

♥ポーチウカの苗は、まだまだ元気でしたので、6年生が、花壇に植え替えてくれました。来年、また、花を咲かせてくれることを願って……。

(3)

10月17日 人権教室 “じんけんカルタ” ~2年生

2年生が、人権擁護委員の先生方に教えていただいて、人権体操や“人権ジャンボカルタ”に挑戦しました。人権カルタでは、グループに分かれてカルタ取りをして、そのあと、自分の好きな札を発表しました。

子どもたちに人気のあった礼は、

〈ありがとう みんな笑顔に なることば〉

〈敬老に 長生きしてねと メッセージ〉

でした。子どもたちが日頃から、「あいさつが仲良しを作る！」ということ胸に刻んでいることや、地域や家庭が年長者を大切にしていることがよくわかり、大変ほほえましく感じました。

そして、子どもたちは、この日も参加してくれた「じんけんまもる君」に大喜び・・・！楽しいひと時を過ごせました。



(4)

### 10月26日チャレンジ“障がい者スポーツ”～6年生

6年生には、身体に障がいがある方も、自分らしく生き生きと生活をしていることを知ってもらいたくて、障がい者スポーツの『卓球バレー』の体験授業

を体験しました。

障がい者スポーツとはいえ、だれもが楽しめるようにアレンジされた『ユニバーサルスポーツ』に子どもたちは興味深々。障がいのある方々が、こんなに魅力的な運動をやっていることに大きな感動を覚えたようでした。

子どもたちは、ルールをすぐに覚えて、真剣に試合に臨んでいました。友だちと協力してボールを追う姿もたくさん見られました。

「もっともっと、試合をしてみたいです。」

「こんなスポーツがあるなんて初めて知りました。」

「身体が不自由でも、どんどん挑戦してほしいです。」

といった感想をお礼の手紙に綴っていました。



(5)

## 10月27日 「人権の花」 第2回 苗植え

今回の花に、パンジーとピオラ、チューリップ、アリッサム、を選びました。

春までみんなで大切に育てて、卒業式や入学式の会場をきれいに飾ることをめあてにしました。





6年生を中心に、プランターに苗や球根をどんなふうに配置するかをなかよし班ごとに話し合ってから植えました。自分たちのオリジナルなプランターにしました。

(6)

## 12月12日 「人権の花」感謝状贈呈式

6月からの活動に対して、人権同和教育啓発課長の三宅さんから感謝状をいただきました。「みなさんのおかげで、花と花でつながる優しい気持ちの人権と花の輪が広がりました。みんなで花を育てたことや、きれいな花が咲いたこと、花の種を風船で飛ばしたことを忘れないで下さい」と、ご挨拶もいただきました。

この活動をふりかえって、児童会長の赤嶺さんは、「花を植えるのを一生懸命取り組んだり水やりを交代でやったりしながら命がつながっていくのを感じた。」、人権平和委員長の新居さんは、「人権の花を通じて、人とのつながりが生まれることを感じ感謝しています。」と、お礼のことばを話しました。



森校長が、6月の委嘱式で紹介していただいた『花さき山』の本を手に、「心の中にもきれいな花が咲いた人は？」と尋ねると、多くの子どもたちの手が挙がりました。

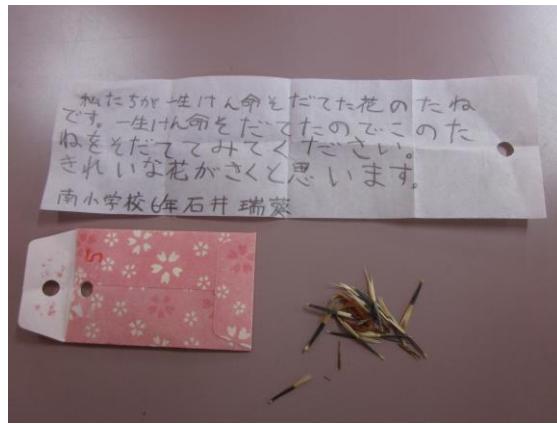
(7)

## 12月12日 風船飛ばし



風船に付けるのは、マリーゴールドの種とお手紙です。

子どもたちは、それぞれに願いをこめて手紙を書きました。誰かの所に届くことを願って……。



一人にひとつずつの風船を用意していただきました。みんな、大喜びでした。

心配していた風もおさまりました。絶好の風船飛ばし日和になりました。



「人権の花」活動を通して考えた、子どもたちの思いです。

私は、人権の花運動で、花も人権につながり人と人もつながれることがわかりました。人と人のつながりを大事にして広げていきたいと思います。

私は、人権の花を育てて、花も人のように大切に扱わないとかわれてしまうので、人にも大切にしていけることを学びました。

ぼくは、班の人たちと水やりをしたり、ハート型の風船を飛ばしたりしてたくさんのおもいでができました。3月まで、大切に育てます。

私は人権の花を植えて、南小をきれいな花でいっぱいにできました。その種を風船に付けて誰かが拾ってくれることを信じ飛ばしました。私はこれで、みんなの心がつながればいいなと思います。

班のみんなでいっしょにやったから、班の人と話す機会が増えて、楽しく花を育てることができてよかったです。

(8)

## 「風船を見つけました」のメールをいただきました

みんなで風船を飛ばした日は、風がとても強かったのでほとんどの風船が海の沖の方に飛ばされてしまいましたが、風船と手紙は、大分市にとどいていました。そして、手紙を拾ってくださった方からこのようなメールをいただきました。

別府市立南小学校長様

はじめまして、大分市松岡会社員のペンネーム：handa31 と申します。

本日昼休みのランニングにて、生徒さんの飛ばした風船でしょうか？  
メッセージ（添付）を偶然に見つけました。

別府から、この工場周辺松岡地区まで飛ばされて来たものかと思いますが、短冊には 色鮮やかな花の絵と”平和を願うメッセージ”が書かれておりました。我々は平和であることが当たり前のように毎日過ごしていますが、昨今のテロ事件や北のミサイル問題等々不安な世の中になってきており、子供たちも不安な思いではないかと思えます。

生徒さんと同じ思いを持った人が風船を見つけたことをお伝え願えれば幸いです。と思いメールしました。

南小学校の生徒さんの益々のご活躍と南小学校のご発展を祈念いたします。  
突然のメールにて失礼いたしました。

その後、handa31 さんにお礼のメールを送ったところ、小学生のソフトボールチームの指導者さんをしてくださっていること、そして、『勝利』よりも元気よく挨拶のできる子をそだてたいと願っていらっしゃることを教えていただきました。

全校集会でhanda31 さんからのメールを紹介したところ、子どもたちも大喜びでした。

handa31 さんには、暖かくなってチューリップやパンジーが満開になったら、写真でお知らせすることをお約束しています。卒業式の会場にも飾ったことをお知らせしようと考えています。



## 7. 考察

### <成果>

- 子どもたちと花を育てる活動を通して、「いのちの大切さ」を感じる機会を得ることができた。世話をすれば元気に育つこと、花にもたくましい生命力があること、種がつくことで新しい命へとつながっていくことを体験できた。
- 花(植物)にふれることは、子どもの笑顔や癒やしの効果が高いことをあらためて感じた。縦割りなかよし班活動の一つとして、6年生を中心に和やかに活動している様子があった。
- 人権擁護委員さんや障がい者スポーツ協会の方々のご協力のおかげで、人権に関する学習ができた。障がい者といわれる方が、いかに前向きで健康的であるかを体験を通して知ることができた。また、高齢者に対して、地域や家庭で温かい関わりが持てている様子も垣間見ることができた。
- 風船飛ばしは、心に残るよい思い出になったようだ。

### <課題>

- 限られた時間での活動で、水やり等の毎日の世話が一部の子どもになってしまうことがあったが、全体に声をかけることができなかった。
- この運動を通して得た人権意識をさらに高められるように、これからも機会を見つけて、子どもたちにはたらきかけていきたい。

